



【教育目標】自ら考え 判断し 明日を創る子どもの育成

学校報 梵天

E-mail ouchi-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
http://www.city.yurihonjo.lg.jp/edu/ouchi-es/index.html

由利本荘市立大内小学校 校長室から
令和5年11月20日 No. 28

『言葉は現実化する』～ブラボー中谷さん講演会～

大内地区PTA連合会・CS大内地域運営協議会研修会として、ブラボー中谷さんをお招きして、11/6（月）に講演会とマジックショーを行いました。大内小・岩谷小6年生、大内中学生、保護者・地域の方の参加でした。ブラボーさんの華麗なマジックと秋田弁に魅了されながらあっという間の1時間でした。また、ご自身の経験からの話された一言、一言が胸に染み入り、会場の子どもたちも真剣に前のめりになってお話を聞きました。



＜ブラボー中谷さんのお話より＞

- ・時は金なり。時は早く過ぎる。やりたいこと、好きなことを見つけて生きた方がよい。
- ・言葉は現実化する。なりたいと思っているだけでなく、言葉にして話すこと。自分は目指すことを言葉にして話してきた。そうすることで、助けてくれる人、支援してくれる人に出会い、夢をかなえることができた。
- ・マイナスの言葉を使わない。プラスの言葉を話す。
- ・幸せに気付く心をもつ。幸せに気付く心を手に入れる
- ・（風船の中にハンカチを瞬時に入れるマジックを披露した後で）今の自分は風船の中のハンカチ。辛いと思っている自分は風船の中の世界のこと。風船の外には（体育館を指し示し）広い世界が広がっているということを忘れないでほしい。
- ・目の前にいる人を幸せにする。楽しませてほしい。そうするといじめはなくなる。

休み時間に避難訓練実施！

火災を想定した避難訓練を11/8（水）に実施しました。今回は休み時間に理科室から出火した想定です。事前に、「避難訓練があること」「避難の仕方等」について各学級で指導しましたが、日時を知らせないで行いました。

子どもたちは、昼休み時間に非常ベルが鳴ると、話をしないでその場にしゃがみ、避難指示を待って自分たちで整然と避難することができました。消防署の方から、整然と避難できてすばらしかったことをたくさんほめていただき、また、冬は暖房など火気を使用するので、十分に注意をはらって使用してほしいことなどを指導していただきました。

災害はいつ発生するか分かりません。安全に避難行動が取れるよう、これからも日常的な指導を行っていきたいと思います。

インターネット集会を行いました

11月14日(火)にインターネット集会を行いました。私たちの生活に「ICT」は欠かせないものとなり、これから生きる子どもたちには、ますます上手に活用していく力が求められていくと思います。この集会は、以下のように、子どもたちが安全に活用していくためにどのようなことに気をつけるとよいのか気づき、上手に活用していくことをねらい行いました。

<インターネット集会のねらい>

- インターネット等のモラルについて考え、安全にICTを使う態度を育てる。
- タブレットを使用することによる身体への影響や守るための行動について知り、健康に気を付けながらICT機器を使用しようとする態度を育てる。

<情報モラルについて>



生徒指導主事の佐々木***先生から、情報モラルについて教えていただきました。身近にありそうな場面の動画を視聴しながらだったので、どのようにすればよいのかを具体的に考えることができました。常に安全を意識して利用しましょう。

<校内の約束について>



情報担当の高木*先生から校内のタブレット使用の約束について教えていただきました。約束の確認の他に、自分のICT活用の力を遊びながら高めることができるアプリなども紹介してくださいました。ぜひ、上手に活用してほしいですね。

<健康への影響について>



養護教諭の佐々木***先生から健康に与える影響について教えていただきました。成長期の子どもたちだからこそ、自分が健康に成長できるように今から自分の利用について見直してほしいことを教えていただきました。長時間利用している人はすぐに自分の生活を改善しましょう。

図書館フェスティバル 11/13~17



図書館フェスティバルが14日(月)~17日(金)まで行われました。図書委員会の子どもたちは、それぞれの学年へ「おすすめの1冊」を読み聞かせをしたり、本を借りた人にしおりのプレゼントをしたりして、読書に親しんでもらおうと、工夫して活動に取り組みました。また、校内には、1~6年生一人一人のおすすめの1冊を紹介するカードを掲示されていて、子どもたちはじっと友達の紹介カードを読んでいて、ぜひ、読書につなげてほしいものだと思います。

フェスティバル中は、いつもより多く本を借りることができたので、たくさんの子どもたちが読書に親しんだようです。冬に向かい、外遊びができる日は少なくなっていくので、これからも読書に親しんでほしいと思います。